



教育目標: 1 自ら学ぶ生徒 2 心豊かな生徒 3 たくましく生きる生徒 4 郷土を愛する生徒

校訓 聖心 「今より優れた人を目指し、日々努力する心」

学校の様子、生徒・地域・保護者等の実態					
学校創立 昭和22年4月1日 校訓制定 平成16年2月1日	学級数:12学級(うち特別支援3学級) 生徒数:300名				
学習指導要領 県教委「教育振興基本計画 2025」 「指導の指針」 芳賀教育事務所「芳賀の教育」 町教委「教育行政基本方針」	<table border="1"> <tr> <td>生徒の実態</td> <td>・誠実・素直・優しい ・自主性・自立心・たくましい</td> </tr> <tr> <td>地域・保護者の実態</td> <td>世界に誇る益子焼の町・活気ある町</td> </tr> </table>	生徒の実態	・誠実・素直・優しい ・自主性・自立心・たくましい	地域・保護者の実態	世界に誇る益子焼の町・活気ある町
生徒の実態	・誠実・素直・優しい ・自主性・自立心・たくましい				
地域・保護者の実態	世界に誇る益子焼の町・活気ある町				

学校課題: 生徒が生き生きと活動できる学校を目指して  
~「学力向上」と「自己有用感を高める学級づくり」の推進~

今年度の努力点	具体策
1 教職員の参画による「組織的な学校経営」の推進 (学校づくり) (1)「魅力ある学校」を目指すビジョンの明確化とその共有 (2)学習指導要領の趣旨を実現する教育課程の編成と実施 (3)指導力の相互向上を図る校内研修の充実 (4)教職員一人一人の力量が発揮しやすい組織的な運営 <b>教務部・学年部</b>	① 社会の変化に対応した魅力ある学校づくり (「魅力ある学校」の検討、諸活動におけるPDCAサイクルの充実) ② 「主体的・対話的で深い学び」の実現 (協働しての課題解決学習、学びの振り返り、板書や発問の工夫) ③ 相互授業参観の実践と校内研修の充実 (1年間を見通した計画と実践、道徳・特別支援教育等のテーマ研修) ④ 若手・中堅教員が活躍する働きやすい職場環境づくり (風通しのよい職場づくり、若手職員が力を発揮できる OJT)
2 「基礎学力」の定着と「自らより深く考える力」の育成 (学力づくり) (1)基礎基本の確実な定着を図る「分かる授業」の実践 (2)より深く考える力の育成を「ねらう指導計画」の充実 (3)生徒の学習意欲の向上に繋げる学業指導の充実 (4)自己の生き方を考える総合的な学習の時間の推進 <b>確かな学力育成部</b>	⑤ 「わかる授業」実践のためのICT活用の充実 (タブレットの効果的な活用事例の共有、調べ学習のスキル向上) ⑥ 教師のねらいと生徒の目標が明確な授業の実践 (単元を見通した指導計画、考える・伝える場面、振り返りの設定) ⑦ 「主体的に学習に取り組む態度」の育成 (学びの成果が実感できる指導、互いの意見から気付き学び合う学習) ⑧ 自ら課題を設定し解決していく学習の充実 (意欲を高める課題の設定、地域素材、保護者との連携、タブレット活用)
3 道徳教育の推進による「自他を大切にできる心」の育成 (心・生活づくり) (1)一人一人を大切にする人権教育を基盤とした学級経営 (2)豊かな心をはぐくむ道徳教育の推進 (3)思いやりを大切にする特別活動、自主貢献活動の推進 <b>豊かな心育成部</b>	⑨ 一人一人が安心して生活できる学級経営 (教育相談の充実、定期的ないじめアンケートの実施と早期対応) ⑩ 考え議論する道徳の実践(多様な道徳的価値観の醸成) (道徳の参観機会の確保、ローテーション授業の実施) ⑪ 生徒主体の生徒会活動、学校行事の推進と振り返りの実践 (事前・事後指導の充実、道徳との関連付け)
4 活力のある集団形成と個の「よさを伸ばす基盤となる健康と体力」の維持向上 (健康・体力づくり) (1)生命尊重の教育と安全教育の推進 (2)生涯学習の理念に立った健康・体力づくりと食育の推進 (3)基本的生活習慣の確立とルール遵守の心を育てる指導 (4)一人一人のニーズに応じた進路に導くキャリア教育の充実 (5)自己有用感を高め、未然防止を目指す不登校対策 <b>健康と体力育成部・生き方指導部</b>	⑫ 「自分の命は自分で守る」安全指導の徹底 (保護者・地域と連携した交通安全教育および避難訓練の実施) ⑬ 教科体育と部活動等の充実による体力づくり(部活動地域移行推進) 学校栄養士と連携した食育の充実(食の大切さの再確認) ⑭ キャリア教育の視点の再確認(基礎的汎用的能力の育成) (保護者への啓発、キャリアパスポートの年間指導計画への位置づけ) ⑮ 教職員の共通理解と同一歩調での指導 (「生徒心得」の随時見直し、あいさつの奨励、組織的な生徒指導) ⑯ SC、SSW、教育支援セ、心の相談室、保健室と連携した不登校対策 (生徒指導委員会を核とした不登校の未然防止、早期発見・早期対応)
5 家庭や地域社会との連携・協働による特色ある学校づくり (信頼・つながりづくり) (1)地域とともにある学校づくりの推進 (2)郷土の歴史・文化の継承と発展 (3)地域・家庭の教育力を生かした教育の充実 (4)地域に学ぶ活動の推進 <b>生涯学習推進部</b>	⑰ 学校運営協議会をベースにした地域とともにある学校づくり (学校支援ボランティアの検討、生徒によるホームページ活用) ⑱ 地域資源(自然・文化・人)にふれる活動の充実 (地域調べ活動、まじこ検定の活用) ⑲ 地域の人材・家庭(家族)と連携した諸活動の実践(開発) (マイ・チャレンジ社会体験活動、協力者の新規開拓) ⑳ 地域行事やボランティアの情報提供と積極的な参加の奨励 (各種たよりやホームページを活用した情報提供)

- 学校経営の方針(共感・共汗・共歓の学校づくり)
- 1 教育者の自覚と学校の使命を共有する教職員の参画により、「組織的な学校経営」の推進を図る。
  - 2 主体的・対話的な授業実践に努め、「基礎学力」の定着と「自らより深く考える力」の育成を図る。
  - 3 人権尊重の精神を基盤とした道徳教育を推進し、「自他を大切にできる心」の育成を図る。
  - 4 居がい感・活力のある集団形成と個の「よさを伸ばす基盤となる健康と体力」の維持向上を図る。
  - 5 家庭や地域社会との連携を深め、協働して地域に根ざした特色ある教育活動の推進を図る。

- めざす学校像
- 1 自分の存在が大切にされ、安心して学び、個性が伸ばせる学校(生徒が行きたい学校)
  - 2 生徒一人一人の育ちが大切にされ、磨かれ、鍛えられる学校(保護者が通わせたい学校)
  - 3 生徒の規範意識が高く、学習や部活動に熱心に取り組む学校(地域が誇れる学校)
  - 4 職場の同僚性・協働性が感じられ、自己有用感のある学校(教職員が働きがいのある学校)

めざす教師像	めざす生徒像
<p>教育者の自覚をもち、共に学び続ける教師 ~生徒にとって魅力ある教師~</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 生徒理解に努め、常に生徒と共にある教師</li> <li>2 教育的愛情をもち、伸ばす指導に努める教師</li> <li>3 研究と修養に努め、同僚と共に育つ教師</li> <li>4 学校の使命を意識し、誠実で明るい教師</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 基礎・基本を身に付け、自主的に学習し、仲間と共に伸びる生徒</li> <li>2 思いやりをもち、相手の立場を考慮することができる生徒</li> <li>3 健康や安全に努め、自己実現のために頑張ることができる生徒</li> <li>4 地域の文化や伝統を尊重し、住み良い社会を目指す生徒</li> </ol>